就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ゲットワークエナベル
住 所	大阪市天王寺区真法院町6-12 真法院JNビル5階
電話番号	06-6773-9851

事業所番号	2711700928
管理者名	岩川 有希
対象年度	令和4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所:大阪市東住吉区矢田4-2-9 Halメダカ

実施日程:毎週月〜金(時々土曜日活動あり) 毎月20〜23日活動

実施した生産活動・施設外就労の概要:
①メダカの飼育・繁殖・採卵・写真撮影

②メダカの販売 (店頭販売・ネット販売) とそれに付随する業務

利用者数:4名

<目的>

地域連携活動のねらい: 人手不足のローカルの小規模店舗で足りない人手をカバーし、またネット販売などもともとの店舗では出来なかった販売方法も取り入れることで売り上げ増に貢献する。地域の空き家を有効利用するとともに、その界隈では存在しなかったメダカショップを運営することで地域を明るくし活性化につなげる。

利用者さんにおいては、生体(生物)に接する仕事を通して癒し効果により精神の安定につながることが期待できる。また単にメダカの世話だけでなく、加えて実店舗で就労(訓練)することにより、店舗運営において必要なことを実戦的に学び、地域にお住いの方々を中心とした接客を通じて交流の機会が得られる。

また、ネット販売にかかわることで、ECショップ運営について理解の機会も得られるなど、一般就労へ向けた有意義な訓練ができる。

<成果>

企業様が台風で倒壊した奈良の飼育場のビニールハウス再建を断念されたため、ショップ内の簡 易温室を拡充し、生き残ったメダカをある程度ショップへ移した。メダカの絶対数が減少し、産卵 数、売り上げも減少したが、これまで行わなかった繁殖の仕事にも関わることができ、少しずつで はあるが成果も出始めている。利用者さんにとっては大きな経験を積むことができた。

事業を継続できたおかげで、地域でなじみのお客様にも引き続き購入していただくことができてい ヌ

最も大きな課題は、店舗には事業所稼働時間外に人が常駐していないので、長期休みの飼育場時に メダカが弱ったり、時には死んでしまったりすること。休日の振替などである程度対応はしてい る。

_____ <活動の様子> _{メダカの卵の採卵作業}

採卵作業 丁寧に一つ一つ手作業で採取する



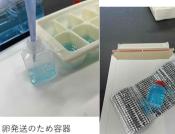


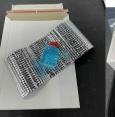
卵(専用の液に浸ける)



卵(分類して保管)

卵の発送







成魚の発送

販売店頭の水槽



に移す





連携先の企業等の意見または評価

一昨年度の台風による飼育場のビニールハウス倒壊後、再建を検討してきたが断念したため仕事の継続が危ぶまれたが、事業所の職員さん、利用者さんがショップの中に簡易温室を作り飼育することに力を貸してくださり、何とか仕事を継続することができた。上手くいかないことや、すぐに結果が出ない時期にも、研究して工夫したり、辛抱強く取り組んで頂いたおかげと感謝しています。地域で馴染みの方々も増えているので嬉しく思っています。

売上の低迷はしばらく続くと思うが、これまでの実績を踏まえ今後の屋内繁殖に期待ができるので、その経緯を見ながら可能であればもう少し広い場所に移転して、 規模を大きくして運営してみたいという希望も持っている。

常に人が常駐していないので、厳しい季節(冬季、夏季)の管理が課題です。

株式会社 崚善

担当者名

牛 浩